

釧路南ロータリークラブ会報

第6回 例会報告 2021.8.20 通算 1856回

・点 鐘 亀井会長

・ロータリーソング

「我等の生業」

・入会記念祝

福井 克美会員 H3. 8. 23 (30年目)

・会長挨拶

先週はお盆休みのため休会となり二週間ぶりとなりますが皆さん、ゆっくり過ごされましたでしょうか。お盆の期間は沖縄県と鹿児島県奄美地方を除き、一般的に8/13～16までの4日間とされているようです。

●1日

お盆の行われる月(7月、または8月)の1日を「釜蓋朔日(かまぶたついたち)」と呼び、地獄の釜のふたが開く日…といわれています。この日を境にお盆入りと考え「お墓の掃除、お墓参り・仏壇の掃除・盆提灯」などの準備をしていきます。

●7日

この日を「棚幡(たなばた、七夕)」と呼び、ご先祖様を迎える精霊棚(しょうりょうだな)をセットします。台の上に敷物を敷き、ナスやキュウリで作った精霊馬(しょうりょううま)などを用意します。精霊馬は、ご先祖様があの世とこの世を行き来するための乗り物でキュウリは馬、ナスは牛を表していて、来るときは馬で早く、戻るときは牛のようにゆっくり帰ってほしい…との願いからだとされています。

●13日

夕刻に、「迎え火」を焚いてご先祖様をお迎えします。火を焚くのは、ご先祖様が迷子にならないように…との願いを込めたものです。

●14、15日

お盆の間、ご先祖様は精霊棚に滞在すると考えられています。果物やお菓子、お膳などをお供えします。

●16日

ご先祖様は午前中まで自宅にいるといわれているので、朝はお供えをして夕方暗くなってきたら「送り火」を焚いて送り出します。

とはいえ現実問題、火を焚くことは難しいので迎え火、送り火ともに現代では、電気式の盆提灯が使われるようになったとのこと。

お休みも明けて数日、秋晴れが続いております。行楽に出かけたいところではありますが明日、澤山幹事と私は釧路北 RAC の清掃例会のお手伝いに参加する予定です。

連日、感染者も増加し道内でもまん延防止地域の拡大がなされておりますので引き続き、不要不急の外出を控え感染対策をお願い致します。

・本日のプログラム

「拡大功労者講話例会」

担当 会員増強委員会



・次回のプログラム

8月27日(金)

「清掃奉仕例会」移動例会

会場 11:30 集合 総合運動公園 子供の広場→

ぼくぜん運動公園通店

担当：環境青少年委員会

・点 鐘 亀井会長

今週の会報担当：長江勉会員